

Passer un après-midi

10



地下系スパゲッティ

何にでも合わせられるから、パスタは最強の麺だと思う。

今回の食材の主役は、ごぼう これを細切りにします。人参も同様。

玉ねぎのスライス、えのき茸とか椎茸とか、ベーコンなんかを、火の通りにくい順にオリーブオイルで炒める。

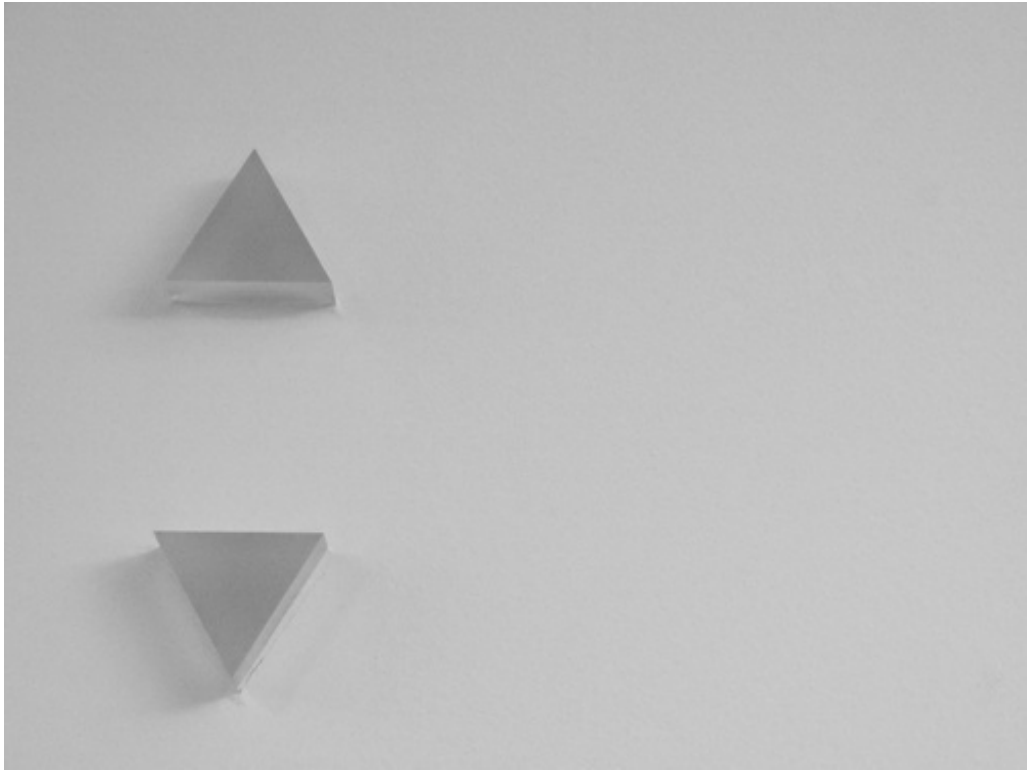


味付けは、ポン酢（オススメは板前手造りポン酢）

それだけだと、あまりにも色がイマイチなので三つ葉を散らしたりなんかして。

最近の三つ葉はせいがないのでお澄ましなんかには散らすとがっかりなんだけど、こういうのにはいいかも。

なんで地下系かというと、地面の下の食材がメインだから。



元祖で作ったファルファツレ

パスタに入れるのって、ベーコンとか生ハムとかが多いけど
元は豚さん。

だから豚モモ肉でも同じだろう、かというとなミノ酸不足は否めない。
(ホントカシラ?)

なので、ここは薬味の助けを借りたいわけです。

豚モモ肉の薄切りを細切り。生姜の千切り、ネギの小口切りと一緒に
オリーブオイルで炒めます。



そこに人参の千切りと、水菜を加えて、茹でたファルファツレと
合わせます。

ネギ、生姜、肉汁がソースになる感じ。

水菜は壬生菜とかでもいいと思います。(元が同じだけに。)





mameme

豆がしっかり感じられるリゾットが食べたくなったのは、決して冷凍庫の中の冷凍ご飯の山を見てゾットしたからじゃない。

ミックスビーンズを小鍋にあけて、お水、コンソメスープ、ローリエで煮立たせて、解凍したご飯を加えて汁気が気にならないぐらいまで炊く。

(いや、冷凍ご飯だからもう炊き上がってんのか?)



ほうれん草、生ハムと混ぜるつもりで半熟にした目玉焼き。

僕はどっちかというと、硬く焼いて塩と挽きたて胡椒で食べるのが趣味なんですが、今日は半熟。





パプリカン

パプリカは独特の香りも好きだけど、焼くととても甘くなるのがいい。

いつもは黄色のパプリカを買うのだけれど、今日はこの赤。
そう、このパスタは赤色が全て！

パプリカは縦に切って、オリーブオイルでちょっと焦げるぐらいまでひっくり返しながらかめる。



炒めたパプリカはお皿に上げておいて、フライパンにベーコンを加えて炒める。
茹で上がったパスタを入れてパプリカの残り汁とからめる。

ピザについてくる、唐辛子を足してちょっとピリ辛に。

お皿に盛って、パプリカを乗せて、彩にチャービルを飾ります。



もずくラディ

ラディッシュ、って言うより二十日大根の方がピンと来るんだけど、それを縦半分に割ってさらに薄くスライス。

葉っぱも食べられるので、包丁で切るなり指で千切るなりして、もずくの上のにっけます。



酢の物が一品あると、ちゃんにご飯の用意をした気分になれるのでよく作るのだけど、お酢そのものはツンツンしていて苦手な方。

でも、こういう黒酢や寿司酢だといくらでも食べれてしまう。





[冬の手紙 2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[ilminaria 2](#)

[ilminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue _ ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue _ ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方」](#)

[Monochroque](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方」](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方」](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue _ ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)

[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)

[Photo 「花水硝」](#)

[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)

[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)

[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)

[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)

[Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)

[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

ー 僕カノシリーズ ー バックナンバーズ

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」

「僕と彼女の選択の事由（わけ）」

「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」

「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」

「僕と彼女と複雑な関係者たち」

「僕と彼女と単純な関係式」

「僕と彼女と校庭で」

「僕と彼女と校庭で 夏」

「僕と彼女のエリア」

「黄金の麦畑」

1.Largo

2.Allegro molto

3.Adajo

「黄昏の王国」

イーリアス編

アリシア編

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」

「Travelogue ep.01」

Photo 「Hina」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」

Photo 「からくれないに ni」

Photo 「bleu,jaune,vermillion」

Photo 「H.45」

Photo 「Fly me to Paris I ～XIV」

Photo 「祇王 こけのころも」

Photo 「空と雨と6月と」

小説

[「ネガティブズ2」](#)

[「ネガティブズ」](#)

[Photo「空と僕と自転車とni」](#)

[Photo「空と僕と自転車と」](#)

[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)

[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき春の野に行く」](#)

[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)

[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)

[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「からくれないに」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あこのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧憬だけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)